

# 水戸市中心市街地活性化協議会 定 時 総 会

【日 時】 平成 2 2 年 5 月 2 6 日 ( 水 )  
午前 1 0 時 3 0 分 ~

【会 場】 水戸商工会議所 第 2 会 議 室

水戸市中心市街地活性化協議会

事務局；水戸商工会議所内

〒310-0801 水戸市桜川 2 2 35

TEL 029-224-3315

FAX 029-231-0160

# 次 第

1. あ い さ つ

2. 議 案

【議案第1号】平成21年度事業報告承認の件

【議案第2号】平成21年度収支決算報告承認の件

【議案第3号】平成22年度事業計画（案）決定の件

【議案第4号】平成22年度収支予算（案）決定の件

3. そ の 他

【議案第1号】

## 平成21年度水戸市中心市街地活性化協議会事業報告書

〔期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日〕

### 【会議等】

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年4月20日	水戸商工会議所	・調整会議 (1)各専門部会の今後の進め方について (2)定時総会に上程する事項 平成20年度事業報告・収支決算報告 平成21年度事業計画(案)・収支予算(案)	12名
4月20日	水戸商工会議所	・運営委員会 (1)各専門部会の今後の進め方について (2)定時総会に上程する事項 平成20年度事業報告・収支決算報告 平成21年度事業計画(案)・収支予算(案)	36名
4月24日	水戸商工会議所 茨城新聞社	・事業及び会計監査 監査人により平成20年度事業及び会計監査	4名
5月20日	水戸商工会議所	・定時総会 議題；(1)平成20年度事業報告承認の件 (2)平成20年度収支決算承認の件 (3)平成21年度事業計画(案)決定の件 (4)平成21年度収支予算(案)決定の件	14名
9月14日	水戸商工会議所	・調整会議 (1)各専門部会の活性化事業プランについて	12名
9月25日	茨城県産業会館	・運営委員会 (1)各専門部会の活性化事業プランについて (2)意見・情報交換	30名

### 【専門部会】

#### 街なか居住・市街地整備部会(7回)

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年6月17日	水戸商工会議所	・部会 (1)街なか居住・市街地整備部会の検討プロジェクトについて (2)大工町再開発コンセンサス形成事業(案)について	9名
9月4日	茨城県産業会館	・部会 (1)街なか居住推進に係るコンセンサス形成事業について (2)市街地整備の方向性について	9名
10月9日	水戸商工会議所	・打ち合わせ会議 (1)街なか居住推進に係るコンセンサス形成事業について	6名

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年12月17日	水戸商工会議所	・部会 (1)街なか居住アンケート調査結果について (2)市街地整備の方向性について	12名
平成22年2月9日	三の丸ホテル	・部会 (1)水戸市の市街地整備状況について (2)街なか居住推進に係る基礎調査について (3)関係者による意見交換（ヒアリング）の開催について	10名
2月22日	水戸京成ホテル	「街なか居住推進に係る基礎調査」報告会・意見交換会 (1)「街なか居住推進に係る基礎調査」報告 (2)意見交換 民間事業者の街なかでの事業展開の可能性 街なか居住者をターゲットにした新たなサービス 事業の可能性について	16名
3月4日	水戸フラスカホテル	・部会 (1)街なか居住推進に係る基礎調査について (2)今年度の取り組みのまとめ、次年度以降の事業について	10名

## 事 業

茨城県中心市街地商業活性化基金事業 『街なか居住推進に係るコンセンサス形成事業』

主 幹；街なか居住・市街地整備部会

目 的；水戸市新中心市街地活性化基本計画に位置付けられている「街なか居住の推進」のため、近年建設されたマンション居住者の実態を把握するとともに、居住者のニーズやマインドを調査することで、継続的な街なか居住を推進し、各種中心市街地活性化策に資する基礎資料とする。

内 容； 水戸市における街なか居住の動向調査  
マンション居住者へのアンケート調査(配布数 1,864 通、回収数 648 通)  
街なか居住者へのヒアリング調査(マンション管理組合 3 件、自治会長 3 件)  
関係事業者との意見交換会の開催(商店街、ディベロッパ、大型店等 8 社)  
街なか居住のあり方、推進方策の検討  
事業完了後報告書を作成

## 商業・賑わいづくり部会（6回）

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年6月18日	水戸商工会議所	・部会 (1)平成21年度専門部会事業について (2)意見・情報交換	8名
11月27日	水戸商工会議所	・部会 (1)中心街プラットフォーム事業について (2)意見・情報交換	10名

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年12月16日	P A R K - I S	・水戸まちづくりセンター(仮称)準備室との連絡・調整会議 (1)協議および情報・意見交換	10名
平成22年1月18日	P A R K - I S	・水戸まちづくりセンター(仮称)準備室との連絡・調整会議 (1)協議および情報・意見交換	9名
2月15日	P A R K - I S	・水戸まちづくりセンター(仮称)準備室との連絡・調整会議 (1)協議および情報・意見交換	10名
3月15日	P A R K - I S	・水戸まちづくりセンター(仮称)準備室との連絡・調整会議 (1)協議および情報・意見交換	10名

### 交通・福利向上部会（10回）

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年4月3日	水戸商工会議所	・正副部会長会議 (1)平成21年度専門部会事業について	4名
平成21年6月22日	水戸商工会議所	・部会 (1)交通・福利向上部会で扱うテーマ、プロジェクトについて	6名
7月24日	水戸商工会議所	・打合せ会議 (1)モニターツアーの実施について (2)ワークショップの開催について	5名
9月3日	水戸京成百貨店 泉町商店街	大型店・商店街買い物モニターツアー モニター5人、介助スタッフ2人	13名
9月11日	水戸商工会議所	・打合せ会議 (1)モニターツアー実施報告 (2)ワークショップの開催について (3)今後部会として取り組む事項について	4名
9月17日	水戸京成百貨店 ハッソケットルーム	街なかワークショップ テーマ； 街にきやすくするためには 人にやさしい街に向けてできそうなこと	22名
10月8日	水戸京成百貨店 えん	・打ち合わせ会議 (1)街なかワークショップ結果について	5名
12月15日	茨城県産業会館	・部会 (1)福利向上に関する部会取り組みについて (2)交通に関する部会取り組みについて	6名
平成22年2月15日	水戸商工会議所	・部会 (1)公共交通の活性化について (2)福利向上事業（トイレマップの作成）について	7名
3月24日	水戸商工会議所	・正副部会長会議 (1)平成21年度の取り組みについて（まとめ） (2)平成22年度の取り組みについて	4名

**【その他】**

開催年月日	開催場所	内 容 等	出席人数
平成21年11月30日	川越商工会議所	平成21年度関東地域商業活性化ミーティング セミナー テーマ；商業者の中心市街地活性化への関わり方 講 師；㈱ブティック・ビギ 代表取締役社長 石井 義勝 氏 セミナー テーマ；川越市一番町商店街の取り組み 講 師；川越蔵の会 代表理事 原 知之 氏	2名 (事務局)
平成22年1月14日	水戸商工会議所	中心市街地における商業活性化の現状及び課題に関するヒアリング調査(中小企業庁)	3名(事務局2名)

【議案第2号】

# 平成21年度水戸市中心市街地活性化協議会収支決算書

【期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日】

【収入の部】

科目	本年度決算額	本年度予算額	増減	摘要
1. 負担金	500,000	500,000	0	商工会議所より
2. 会費	10,000	80,000	70,000	研修等事業参加会費
3. 雑収入	94	200	106	預金等利息
4. 繰越金	317,933	317,933	0	前期繰越金
合計	828,027	898,133	70,106	

【支出の部】

科目	本年度決算額	本年度予算額	増減	摘要
1. 運営費	567,703	898,133	330,430	
会議費	136,228	145,000	8,772	総会、運営委員会、調整会議、 専門部会
通信費	0	10,000	10,000	連絡通信費
委員謝金	260,000	320,000	60,000	正副運営委員長(2名)、 専門部正副部会長(6名)
ホームページ運用費	144,000	144,000	0	ホームページ運用費(12,000×12)
セミナー等研修費	0	250,000	250,000	視察・セミナー・講習会等
印刷費	19,075	20,000	925	資料印刷費等
図書費	0	5,000	5,000	資料等購入
雑費	8,400	4,133	4,267	振込手数料・事務用品等
支出合計	567,703	898,133	330,430	
当期繰越金	260,324			次年度へ繰越
合計	828,027			

上記決算書について、証憑書類と照合した結果、適正であると確認いたしました。

平成22年 月 日

監査人 社団法人 水戸市商店会連合会 会長 蔭山 二郎

監査人 株式会社 茨城新聞社 代表取締役社長 小田部 卓

【議案第3号】

# 平成22年度水戸市中心市街地活性化協議会事業計画（案）

【期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日】

## 1. 会議

総 会            定時総会の開催  
                  臨時総会の開催

運営委員会        中心市街地活性化協議会総会へ上程する提案事項の調整および専門部会へ委託する事項の調整、中心市街地活性化協議会の運営・活動等について協議、各専門部会から提案されるプロジェクトの取りまとめおよび全体調整、委員会内に設置した調整会議による部会間の連携・調整およびまちづくりに関する団体・事業等情報の収集等

専門部会           運営委員会からの委託を受け、具体的な事業プランの推進に関して協議し運営委員会へ協議結果の報告を行う  
                  進捗状況等に合わせ随時開催

## 2. 事業

水戸市新中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地活性化事業の推進および中心市街地活性化の為の新事業の企画・実施。

基本計画の認定・申請に向けた実施可能な事業プランの提案

中心市街地活性化に係る各種事業および団体との連携・調整

先進事例の視察・セミナー開催等によるまちづくりの意識の醸成



【議案第4号】

平成22年度水戸市中心市街地活性化協議会収支予算書（案）

【期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日】

【収入の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 負 担 金	500,000	500,000	0	商工会議所より
2. 会 費	80,000	80,000	0	研修等参加会費
3. 雑 収 入	100	200	100	預金等利息
4. 繰 越 金	260,324	317,933	57,609	前期剰余金
合 計	840,424	898,133	57,709	

【支出の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 運 営 費	840,424	898,133	57,709	
会議費	180,000	145,000	35,000	総会等(60,000) / 運営委員会(30,000) / 調整会議(10,000) / 専門部会(80,000)
通信費	5,000	10,000	5,000	連絡通信費
委員謝金	320,000	320,000	0	正副運営委員長(2名)、 専門部正副部会長(6名)
ホームページ運用費	144,000	144,000	0	ホームページ運用費(12,000×12)
セミナー等研修費	162,000	250,000	88,000	視察・セミナー・講習会等
印刷費	20,000	20,000	0	資料印刷費等
図書費	3,000	5,000	2,000	資料等購入
雑費	6,424	4,133	2,291	振込手数料・事務用品等
合 計	840,424	898,133	57,709	

【議案第3号】  
関連資料

平成22年度 水戸市中心市街地活性化協議会が検討する活性化事業プランについて(案)

街なか居住・市街地整備に関する事業プラン

事業名	事業目的	事業内容	短・中・長期区分	事業主体	協議会の役割
街なか居住利便性向上事業	<p>「街なか居住推進に係る基礎調査」において満足度の低かった商業環境(特に生鮮3品)及び、現在社会問題となっているフードデザート(食の砂漠化)を改善する。</p> <p>そのために、まちなか居住者、特に高齢者や障害者等の交通(買物)弱者に対する新たなサービスを検討及び、関係事業者間のコーディネートを行う。</p>	商品の供給側(事業者)と需要側(まちなか居住者等)による意見交換の場を設け、市場性や需要の把握をした上で、事業者間のコーディネートを行い、受発注や配送システム、採算性のすり合わせ等を行う。	短期	行政、いばらきコープ生活協同組合、中心商店街、マンション組合	コープと各商店街の交渉時におけるコーディネート機能。情報の周知・説明会のセッティング等
		いばらきコープが提案する移動販売実験事業と連携し、商店街の個店で取り扱う商品やサービスも取り扱うとともに、各商店街情報(タウン誌等)の提供を通じて、地域住民と商店街の交流を促す。	短期		
		コープと商店街の個店が提携してコープ商品の一時預かりサービス(ステーション)を行う。	短期		
		上記の発展的展開として、コープと商店街が提携し、商店街で扱う商品・サービスをコープ経由で販売する方法を検討。その上で、恒久的に機能できるシステムの検討を行う。	中期		

事業名	事業目的	事業内容	短・中・長期区分	事業主体	協議会の役割
自転車利用促進事業	<p>低炭素社会と、車を使わない生活空間を実現するため、自転車利用の向上を図る。</p> <p>これにより、街なか居住者や来街者の利便性向上を図るとともに、地球環境に優しい街づくりを推進する。</p>	<p>自転車による水戸駅南北通路通行の利便性向上など、街なかでの自転車利用促進に関する課題及び解決方法の検討を行う。</p> <p>また、安全な自転車利用を図るためのセミナーやタウンミーティング等を開催し、課題の抽出・解決策の検討を行う。</p>	短期	JR東日本、行政、警察、商店街、水戸市駐車場業組合	セミナー、ミーティングの開催。レンタサイクルの提言
		<p>自転車を利用した中心市街地の買物や観光ルートの提案等を行うとともに、駅前におけるレンタサイクルの実現性を検討することで、駅から中心市街地、偕楽園等への利便性向上を図る。</p>	中期		
		<p>上記の発展的展開として、中心市街地内レンタサイクルの事業化に向けた検討を行う。</p>	長期		
街なか居住推進のための意識啓発事業	<p>将来に渡って持続可能な街なか居住の実現と、街なか居住推進に向けての啓蒙普及を図る。</p>	<p>街なか居住推進を図るため、新規居住希望者をはじめ、マンション販売業者、マンション居住者、自治会、商店街関係者などを対象とした、街なか居住の利点や現状等についての基調講演を実施。</p>	短～中期	協議会、マンション販売業者、マンション居住者、自治会、商店街	シンポジウムの開催、モニターアンケートの実施
		<p>上記団体代表者等によるパネルディスカッションを行い、居住者と自治会、商店街との交流を図るとともに、双方のニーズや想いを公表することで、新たな展開に向けた意識の向上を図る。</p>	中期		
		<p>新たな街なか居住者に対し、長期間のモニターアンケートを行い、中心市街地活性化事業に関する効果測定を行う。</p>	中～長期		

商業・賑わいづくりに関する事業プラン

事業名	事業目的	事業内容	短・中・長期区分	事業主体	協議会の役割
中心街まちづくり事業	水戸商工会議所が主体となって実施する、ソフト事業を中心とした「中心街まちづくり事業」を積極的に推進する。	水戸まちなかファンクラブ事業 まちの駅ネットワーク事業 個店・人づくり事業(街づくり・マネジメント共同研究会) 商店会との情報交換及び情報化支援事業 学生サポーター「C s」による中心市街地活性化事業 水戸芸術館との連携による賑わいづくり事業 その他中心市街地活性化に関する事業の推進	短期	協議会(水戸商工会議所)	各事業の実施
		今後、まちなかパフォーマーコンテスト(仮称)、まちなか再発見ツアーのシステム化などの事業化に向けた検討を行う	中～長期	協議会(水戸商工会議所)	各事業の検討
中心街プラットフォーム事業との連携	協議会と中心街プラットフォーム事業(まちプラン研究所が受託)連携し、中心市街地で開催される各種イベントの一元化並びに調整を図ることで、街なかの賑わいを創出する。	中心街プラットフォーム事業により開設される「まちなか情報交流センター」との連携事業推進 南町自由広場の利用促進 イベントの企画・実施 地元特産品の販売・促進 若手経営者の連携促進 創業支援 空き店舗調査等各種情報収集・配信	短期	協議会・まちなか情報交流センター	情報交換及び連携事業の実施

事業名	事業目的	事業内容	短・中・長期区分	事業主体	協議会の役割
空き店舗・事務所対策事業	歩行者の通行を分断している空き店舗・事務所の解消に努め、街なかの賑わいを創出する。	中心街プラットフォーム事業、茨城県空き店舗活用促進事業(中央会が受託)及び当所が運用しているHP「水戸まちなか空き店舗・空き事務所情報」が連携してHPによる情報公開を行う。	短～中期	協議会・まちなか情報交流センター・中央会・不動産仲介業者・商店街	空店舗・事務所情報の収集・公開 県が実施する空き店舗活用促進事業合同面談会への協力
		家賃相場や入居希望者の実態調査を実施した上で、物件所有者と入居希望者とのマッチングを行う。	短～中期		

交通・福利向上に関する事業プラン

事業名	事業目的	事業内容	短・中・長期区分	事業主体	協議会の役割
福利向上イベント事業	高齢者や障害者、子供連れなどが中心市街地に来やすい環境を整備し、「人に優しい街づくり」を推進する。	高齢者に対する買い物モニターツアー、障害者に対する車イスバスケット(イスバス)のデモンストレーション、外出プログラム、子供連れに対する体験プログラムなどの市民参加型イベント開催を支援する。	短～長期	協議会・泉町商店会・NPO・福祉団体	イベント関係団体間のコーディネート
路線バス・循環バス活性化対策事業	車を使わない生活空間の実現並びに、高齢者や障害者、子供連れなどが中心市街地に来やすい、優しい街とするため、路線バスの利用促進を図る。 また、現在中心市街地を周回する循環バスについても利用向上を図る。	水戸市・交通事業者・バス協会等の関係機関と協議の場を設け、適切なニーズの把握とニーズに対応したサービス(もしくは情報)の検討を行う。 上記により得られたサービスや情報を、より見やすく、分かりやすくなるような情報提供方法の検討を行い、利用者の更なる利便性向上を図る	短～中期	水戸市・交通事業者・協議会・福祉団体	情報の収集及び公開
街なかトイレマップ作成事業	身障者、高齢者、子育て世代等に必要情報(バリアフリー情報・おむつ替え等)を収集・提供することで、これらの層が中心市街地へ来やすい情報整備を進める。	駅前、南町、泉町、大工町の各エリアにおける、大型店、公共施設、小売店等を対象とし、車イス対応の駐車場バリアフリートイレ おむつ替えが可能なスペースの情報を収集した上でマップを制作・配布する。	短～中期	協議会・水戸市・大型店・公共施設・商店街・福祉団体	同上
		マップは上記水戸市交通バリアフリー基本構想とリンクして「水戸まちなかナビ」に掲載するほか、携帯電話でも検索できるようなシステムを構築する。	中～長期		
NPO等と連携した外出支援・子育て支援プログラムの展開	外出機会の少ない高齢者や、参加機会を喪失しやすい子育て世代に対し、参加機会を増やすことで、賑わいの創出と中心市街地の福利向上を図る。	街なかで開催される各種イベントやセミナーの情報を積極的に発信するとともに、NPO等が連携して介助や託児サービスなどの外出支援を行う。	中～長期	協議会・NPO等の福祉団体・地域住民	各種外出支援プログラムの検討及び展開